

問1 江戸時代、現在の沖縄県にあたる地域に存在した琉球王国は、薩摩藩による侵攻を受けた後も独自の王国として存続しました。この琉球王国が、日本の将軍の代替わりや琉球国王の即位に際して、幕府の権威を国内外に示すために江戸へ派遣した使節の名称として正しいものを選びなさい。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 慶賀使・謝恩使 2. 通信使・回礼使 3. 進貢使・奉行使 4. 勘合使・遣明使

問2 江戸時代の幕藩体制における村の統治について、庄屋・組頭・百姓代から構成される「村方三役」の説明として最も適切なものを、次のうちから選びなさい。（2016年 奈良公立入試 類似）

1. 幕府から直接派遣された武士の役人が、年貢の徴収を管理した。 2. 村の中から選ばれた有力な百姓が、村の行政や年貢の納入実務を行った。 3. 土地を失った小作人が、地主の代理として村の揉め事を裁定した。 4. 城下町に住む有力な商人が、農村の特産物を買収するための組織であった。

問3 天保の改革を主導した老中、水野忠邦が「薪水給与令」を出して対外政策を転換した背景にある、当時の国際情勢の説明として最も適切なものを選びなさい。（2024年 長崎公立入試 類似）

1. アヘン戦争で清がイギリスに敗北したことを知り、欧米列強の軍事力に対して危機感を抱いたため。 2. 清がアヘン戦争でイギリスに勝利し、東アジアにおける伝統的な秩序がより強固になったため。 3. マゼランの船団が世界一周を成し遂げたことで、地球が球体であることが実証され、鎖国の継続が困難だと判断したため。 4. イギリスが清に対して産業革命で得た工業製品を輸出し、東アジア全域で平和的な自由貿易が始まったため。

問4 1689年にイギリスで制定された「権利章典」が、その後の政治体制に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 岐阜公立入試 類似）

1. 国王の権限は議会や法律によって制限されるという、立憲君主制の基礎が確立した。 2. 国王が廃止され、平民による直接民主制を基盤とした共和制へと移行した。 3. 国王が議会を解散する権利を独占し、絶対王政をさらに強化する仕組みが整った。 4. 植民地であったアメリカが本国イギリスからの独立を宣言し、大統領制を導入する契機となった。

問5 江戸時代中期、杉田玄白や前野良沢らは、オランダ語の医学書である『ターヘル・アナトミア』を日本語に翻訳し、出版しました。この医学書の名称として正しいものを選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 解体新書 2. 古事記伝 3. 日本永代蔵 4. 学問のすゝめ

問6 1789年にフランスで勃発した市民革命において採択され、人間の自由と平等、人民主権、私有財産の不可侵などを唱えた宣言の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2018年 沖縄公立入試 類似）

1. 人権宣言 2. 権利の章典 3. 独立宣言 4. 大憲章（マグナ・カルタ）

問7 江戸時代後期、異国の船が日本近海に現れるなどの対外不安や、国内での物価高騰といった社会混乱に対し、老中の水野忠邦が実施した「天保の改革」の内容として最も適切なものを選択してください。（2023年 京都公立入試 類似）

1. 流通を独占して物価をつり上げていると考えられた株仲間を解散させ、物価の抑制をはかった。 2. 幕府の財政を立て直すため、大名に米を献上させる代わりに参勤交代の江戸滞在期間を短縮した。 3. 旗本や御家人の生活を救うため、札差からの借金を帳消しにする棄捐令（きえんれい）を出した。 4. 農村の復興をめざし、旧里帰農令を出して江戸に流入した農民を強制的に村に帰した。

問8 江戸時代の交通網の整備と庶民文化の広がりについて述べた文として、当時の社会状況を正しく説明しているものを次の中から選びなさい。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 参勤交代の制度によって街道や宿場が整えられたことで、庶民の間でも旅や娯楽を楽しむ余裕が生まれ、風景画などの文化が発展した。 2. 文明開化により鉄道が全国に敷設されたことで、物資の流通が飛躍的に向上し、都市部を中心に西洋風の庶民文化が急速に広まった。 3. 勘合貿易の実施によって大陸から新しい文化や物資が流入し、これらを背景に浮世絵などの新しい芸術様式が庶民の間で確立された。 4. 遣隋使の派遣によって大陸の進んだ交通制度が導入され、都を中心とした主要道路が整備されたことで、貴族的な文化が全国へ波及した。

問9 江戸幕府が諸大名を統制するために「武家諸法度」で定めた、大名が1年おきに自分の領地と江戸の間を往復することを義務付けた制度を何といいますか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 検地 2. 参勤交代 3. 鎖国 4. 身分統制令

答え合わせ・解説

問1	答え 1 慶賀使・謝恩使	琉球王国は1609年に薩摩藩の侵攻を受け、事実上その支配下に入りましたが、江戸幕府は幕府の威光を誇示するために、琉球を「異国」の形式のまま存続させました。將軍の代替わりを祝う「慶賀使」と、琉球国王の即位を報告する「謝恩使」を江戸に派遣させることで、將軍の徳が海外にまで及んでいることを演出しました。朝鮮から派遣された「通信使」と混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 2 村の中から選ばれた有力な百姓が、村の行政や年貢の納入実務を行った。	江戸時代の村は、領主から一定の自治が認められていました。村方三役は武士ではなく、その村に住む有力な農民（百姓）の中から選ばれるのが一般的でした。庄屋（名主）が村の代表、組頭がその補佐、百姓代がこれら村役人の不正を監視する役割を担い、連帯責任制である五人組の仕組みなどと併せて、安定した年貢の徴収が図られました。
問3	答え 1 アヘン戦争で清がイギリスに敗北したことを知り、欧米列強の軍事力に対して危機感を抱いたため。	1840年に始まったアヘン戦争で、大国であった清がイギリスの近代的な軍事力に敗れた事実は、当時の幕府に大きな衝撃を与えました。水野忠邦は、無差別に外国船を攻撃する「異国船打払令」を続けることは日本に危険を招くと判断し、遭難した船などには薪水（燃料と水）や食料を支給して穏やかに帰す方針へと緩和しました。これが1842年の薪水給与令です。
問4	答え 1 国王の権限は議会や法律によって制限されるという、立憲君主制の基礎が確立した。	名誉革命によって即位したウィリアム3世とメアリ2世が、議会の提出した「権利の宣言」を承認し、法律として発布したものが権利章典です。これにより、国王といえども議会の同意なしに法律の効力を停止したり、課税を行ったりすることができなくなり、現在のイギリスの政治体制にもつながる立憲君主制の枠組みが整いました。
問5	答え 1 解体新書	杉田玄白や前野良沢が刊行した『解体新書』は、西洋の解剖書を翻訳したものです。それまでの経験や伝承に基づいた医学とは異なり、科学的な観察に基づく西洋医学の知識を日本に紹介した画期的な著作です。
問6	答え 1 人権宣言	フランス革命の際、国民議会によって採択されたこの宣言は、近代市民社会の基本原則を確立しました。アメリカ独立宣言の影響も受けており、自由・平等・博愛という革命の理念を象徴しています。
問7	答え 1 流通を独占して物価をつり上げていると考えられた株仲間を解散させ、物価の抑制をはかった。	水野忠邦は、物価が高騰する原因が、株仲間による流通の独占にあると考え、これらを解散させることで物価を引き下げようとしていました。しかし、かえって流通が混乱し、期待したほどの効果は得られませんでした。他の選択肢のうち、参勤交代の緩和は享保の改革、棄捐令は寛政の改革の特徴です。
問8	答え 1 参勤交代の制度によって街道や宿場が整えられたことで、庶民の間でも旅や娯楽を楽しむ余裕が生まれ、風景画などの文化が発展した。	江戸幕府は大名に江戸と領地を往復させる参勤交代を義務付けたため、五街道などの主要道路や、宿泊施設が並ぶ宿場町が急速に整備されました。この交通インフラの向上は、経済の活性化とともに庶民の移動を容易にし、伊勢参りなどの観光を目的とした旅の文化を育みました。歌川広重の「東海道五十三次」などの作品は、こうした社会背景の中で広く親しまれ、各地の様子を伝えるメディアとしての役割も果たしました。他の選択肢は、明治時代（鉄道）、室町時代（勘合貿易）、飛鳥・奈良時代（遣隋使）の内容であり、江戸時代の背景とは合致しません。
問9	答え 2 参勤交代	徳川家光の代に武家諸法度で明文化された制度です。大名に対して江戸と領地の往復を義務付けることで、移動にかかる多額の費用や江戸での滞在費を負担させ、大名の経済力を削いで反乱を防ぐ狙いがありました。また、街道や宿場町が整備されるきっかけにもなりました。